無くなって は初めて 気づく用地取得の難しさ

前へ
次へ

手間&可能性と引き換えるために

現場作業に欠かせない「手作り」。ほ、まだまだ手作り。現代機械化が進んだ今日、まだまだ手作りが多くを占める、現場はまだまだ、手作り。ほ、まだまだ。

[写真説明] 現場作業の様子。ほ、まだまだ、手作り。

[写真説明] 手作りの様子。ほ、まだまだ、手作り。

[写真説明] 手作りの様子。ほ、まだまだ、手作り。

[写真説明] 手作りの

小田貴之　オダエ務店（愛知県瀬都市）

後施工の丸枠では材同士を「引き寄せられない」。

角のコミ栓は刻みの段階で加工します。結合する材が引合うように加工をするので、建方後の隙間が出来にくいです。丸のコミ栓は、建方をした後にドリルで穴をあけて差しますから、結合する材料同士を止めることはできても、引合うまでには至りません。ということで、構造的にも美観的にも「込み栓は、角」ですね。

リョービで生産を再開する見通しがないからといって丸枠に転向することには抵抗があるようです。とはいえ、30坪の住宅規模でも、込み枠のための穴あけをする数は一棟あたり百数十カ所にもなります。すべて手加工するのも、工期とコストを考えると、現実的ではありません。そこで、小田さんは、三重の松井鉄工所にかけあうこととなります。

角ノミ機に込み枠の浮の五分または六分の角ノミをつけて、込み枠角ノミ機のかわりにしている、という大工も居る一方で「それでは代わりにならない場合もある」という人も居ます。

綾部孝司　綾部工務店（埼玉県川越市）

角でない材の加工には、やはり込み枠角ノミ機がいい。

角ノミ機と込み枠角ノミ機では、材への固定のしかたが違うんです。角ノミ機は、込み枠をあける方向に対して、両サイドをはさむ形、込み枠角ノミ機は、穴をあけるのと同じ方向で材の上下ではさむ形です。耳付きの梁に込み枠穴をあけようとすれば、腕にはさめる込み枠角ノミ機でないと、やりにくいです。

やはり、手刻みをする多くの大工にとっては、込み枠角ノミ機は「無くては困る」電動工具のようです。

建て主家族への思いと木のいのちへの尊敬の念が手刻みへのこだわりを生む

日本人は古来、木を建築材料をとしてだけ見ていたのではありません。木には「魂が宿る」と信じ、祀ってきました。伝統構法の技術は「木のいのちを生かす技術」として、日本の大工職人にずっと伝承されてきた技術です。

家の構造材が工場で量産されるのがあたりまえになり、大工の多くは現場に搬入される刻み加工済の材を組み立てるだけ、というような家づくりが主流になっています。そうした流れの中にあってなお、手刻みにこだわり続けるつくり手が居るのは、なぜなのでしょうか？

量産住宅は規格型の工業製品であり、そこには「つくり手がその住まい手のために造る家」という「手づくり」や「顔の見える関係」「つくる自由」は、なくなってしまいます。工業製品としてできたものは、性能はそこそこグレードが高くても、あくまでもモノであって「あなたのために」という心を込めてつくられたものにはなりません。

手刻みの家は、昔から地域の大工が家をつくる時にそうであったように、その建て主だけのために一棟造りされるものです。大工は、建て主に「木のよさを最大限に生かした」家を造ることで応えようします。そして、依頼主である建て主だけでなく、家の材料となるために自分の目の前にやってきた「木のいのち」にも、敬意を払う心持ちでいます。木配り、墨付け、刻みといった一連の作業が、その木が、山での生を全うし、家となっても、その木が本来もっている美しさや力強さ、包容力などを十二分に引き出すために、気を配り、手をかける行為なのです。大工の存在意義は、そこにあるといってもよいかもしれません。

建て主への感謝と木への感謝の気持ちが、大工を「一本一本の材料を見て、判断し、手を動かす」手刻みに向かわせるのです。大工の想いがこもり、木のいのちを生かした家づくりをしたい方は、ぜひ、手刻みの木組みの家づくりを！

動き始めた大工たち。
「込み栓角ノミ機を、あのメーカーなら造ってくれるかもしれない！」
▶▶▶

Like 0　ポスト

1 2

関連する記事はこちら

家にお風呂が入るまで

第14期 木の家ネット総会 岐阜・加子母大会

伝統構法をユネスコ無形文化遺産に！

新代表 大江忠インタビュー　これからの「職人がつくる木の家ネット」

第13期木の家ネット総会 奈良大会

地域別つくり手リスト

北海道・東北	関東（東京以外）	甲信越・北陸	東海	関西	中国・四国	九州
北海道	栃木県	新潟県	岐阜県	滋賀県	鳥取県	福岡県
青森県	群馬県	富山県	静岡県	京都府	岡山県	佐賀県
岩手県	埼玉県	石川県	愛知県	大阪府	広島県	長崎県
宮城県	千葉県	福井県	三重県	兵庫県	山口県	熊本県
秋田県	神奈川県	山梨県		奈良県	徳島県	大分県
山形県	関東（東京）	長野県		和歌山県	香川県	
	東京都				愛媛県	
					高知県	

木の家ネットとは　つくり手リスト　特集　入会案内　イベントカレンダー　問合せ

事務局
〒711-0906
岡山県倉敷市児島下の町3丁目7-3
児島香内
mail：jimukyoku@kino-ie.net
tel：086-486-5464

(C) 職人がつくる木の家ネット /Shokunin ga Tsukuru KINO-IE net, All rights reserved.

書くなんては出来ず!! 国語力用句集!!

[著] 三浦 [監修] 三浦

1 / 2
1 / 2

ページ一覧
ページ一覧

こんにちは、三浦です。今日は、どうぞよろしくお願いします。

現在はどんな問題に直面しているのでしょうか？

中村 哲郎　[文学] [中央大学] [博士号 (文学)]

[中央大学] [文学部] [日本文学] [日本文学] [日本文学